

黒潮消防署  
災害対応特殊救急自動車  
仕様書  
(情防第6－3号)

幡多中央消防組合 黒潮消防署

## I 総 則

- 1 この仕様書は、幡多中央消防組合（以下「組合」という。）が令和6年度に、幡多中央消防組合黒潮消防署（以下「黒潮消防署」という。）に整備する災害対応特殊救急自動車（以下「救急車」という。）の艤装及び装備品並びに資機材について必要な事項を定めるものとする。  
また、この救急車は緊急消防援助隊設備整備費補助金交付要綱に係る「災害対応特殊救急自動車・高度救命処置用資機材」の補助対象規格を遵守すること。
- 2 この救急車は、道路運送車両法（昭和二十六年六月一日法律第百八十五号）及び道路運送車両の保安基準（昭和二十六年七月二十八日運輸省令第六十七号）並びに救急業務実施基準（昭和三十九年三月三日自消甲教発第六号）第10条、その他の関係法令に適合し、「緊急自動車」として承認が得られるものであること。  
また、本仕様書に定める事項に従って製作すること。
- 3 この救急車は、災害時に迅速で的確な救急業務遂行を目的として製作するもので、装備機能に支障のないものであり、積載した各種資機材の活用には傷病者及び隊員の安全性を十分に確保できるものであること。
- 4 「黒潮消防署災害対応特殊救急車明細書」（別表）〔同等品可〕の資機材について同等品を使用する場合には、性能及び詳細の分かる書面を添えて組合の承認を得ること。
- 5 この救急車の艤装、納入に当たり納入者は次の各書類を提出するものとする。
  - (1) 製作に先立ち提出するもの
    - ア 製作承認図及び工程表 3部
    - イ 車体艤装図 3部
    - ウ 電気配線図 2部
    - エ 規格車両仕様書（納入者の公示する標準仕様書） 2部
    - オ その他黒潮消防署が必要とするもの 2部
  - (2) 納入時に提出するもの
    - ア 艤装完成図 2部
    - イ 改造自動車等審査結果通知表（写） 2部
    - ウ シャーン関係取扱説明書 1部
    - エ 装備品明細書 1部
    - オ 作業工程ごとの記録写真 1部
    - カ 完成車両及び装備品等の写真（名称記入） 1部
    - キ 各保証書 1部
    - ク 車検証の写し 2部
    - ケ 車両内訳明細書 1部
    - コ 車両取扱説明書 1部
- 6 この救急車を艤装製作する場合は、製作図面等を基に組合及び黒潮消防署と事前に十分な打合せを行った後に着手すること。
- 7 この救急車の艤装製作中及び納入時に次の検査を実施する。
  - (1) 中間検査
    - ア 中間検査は、当組合職員の立会いは行わず、架そう完了時の状態を写真撮影したものにより当組合の承認を受けること。

- イ その他、黒潮消防署が必要と認める検査。  
なお、上記のうち指示するものは社内試験表に代えることができるものとする。
- (2) 完成検査
  - ア 走行検査
  - イ 車体の構造及び艤装状況の検査
  - ウ 中間検査時の協議決定事項及び指示事項に基づく検査
  - エ 装備及び資機材等の作動性能の審査
  - オ 積載品、装備品の装着架装状況及び品数の確認
  - カ その他、黒潮消防署が必要と認める検査  
なお、上記において、公的機関の認定品又は試験成績書があるものについては、これを省略する場合がある。
- (3) 完成検査実施予定日の2週間前までに、重量税の金額を黒潮消防署まで通知すること。

## 8 その他

この仕様書による艤装にあたっては、本仕様書を吟味し、不審な点は黒潮消防署に確認すること。また、内容を十分熟知のうえ行うこととし、本仕様書の解釈は、全て黒潮消防署の解釈によるものとする。

なお、艤装状況や資機材等の協議が必要となった場合には、協議の方法について対面や電話によるもの等、黒潮消防署の要求に迅速な対応ができること。

併せて、救急自動車の完成後においても、車両や資機材の不具合に対する修繕等について黒潮消防署の要求に迅速な対応ができること。

## 9 保証

この救急車の保証は完成車納入後1年とする。

なお、資機材等も同様とし、メーカーの公表する期間が1年以上の場合はその期間とする。ただし、保証期間経過後でも設計、施工、資機材等の不備に起因する故障、あるいは不都合箇所が発生した場合は、納入者の責任において迅速かつ確実に取替え修理するものとする。

## 10 構造取扱いの説明指導

納入者は、納入後構造取扱いについて黒潮消防署が指定する場所で、職員が十分な取扱いが熟知できる説明及び指導を実施すること。

## 11 特許等

本仕様書に基づき、製作納入する車両及び取付品並びに付属品に係わる特許又は実用新案等については、全て受注者において責任を負うものとする。

## 12 製作台数

1台

## 13 納入期限

契約時に定める。

## 14 登録手続等

- (1) 受注者は、当該災害対応特殊救急自動車の新規登録を行う。これに必要な費用「重量税」「自動車損害賠償責任保険料」「リサイクル料」「車両登録料」及び「無線免許料」を除く納入までの一切の費用(輸送料等を含む)は受注者の負担とする。
- (2) 救急車は、緊急自動車登録を済ませた後、納入すること。

- (3) ナンバープレートのナンバーは、登録年月とすること。
- (4) 各部の入念な清掃手入れを行った後、納入すること。
- (5) 納入期間は、契約時に定める期日を遵守すること。
- (6) 納入場所 高知県幡多郡黒潮町伊田 2629 番地 1 幡多中央消防組合黒潮消防署

## II 仕様

### 1 車体形状は、次のとおりとする。

- (1) 車体構造は、本仕様書によりメーカーの標準自動車を艤装するもので、構造は振動、衝撃等を十分緩衝できるボディとし、適当な防音、換気及び保温のための装置を有し、走行に対する安全性及び安定性を持ったものであること。
- (2) 車体は、全有蓋で密閉式構造であること。
- (3) バックドアは、跳ね上げ式とすること。

### 2 シャーシの仕様は、次のとおりとする。

- (1) 車両規格  
救急業務実施基準第10条の要件を満たす高規格救急自動車
- (2) 主要諸元
  - ア 型別 災害対応特殊救急自動車
  - イ 乗車定員 7名以上
  - ウ 駆動方式 四輪駆動方式
  - エ 車両総重量 3,300キログラム未満
  - オ 変速方式 4速以上のオートマチック
  - カ 総排気量 2,400 c c以上
  - キ 使用燃料 無鉛レギュラーガソリン
  - ク ステアリング パワーステアリング
  - ケ タイヤ ラジアルタイヤ
  - コ 全長 5,670ミリメートル以下
  - サ 全幅 1,900ミリメートル以下
  - シ 全高 2,610ミリメートル以下
- (3) 標準装備品  
メーカーが公表した標準装備品は、全て納入すること。ただし、この仕様書で指定したものと重複するものについては除くことができる。

### 3 車外の仕様は、次のとおりとする。

- (1) 車両前部上方及び後部上方の左右に散光式警光灯を取り付けること。また、フロントバンパー付近に赤色点滅灯2個（いずれも警光灯連動）を取り付けること。
- (2) 車両側面の上部左右にLED作業灯を取り付けること。なお、パーキングブレーキに連動し、停車時のみ点灯可能にする機能とし、運転席室内の操作しやすい位置にスイッチを設けること。
- (3) バックドア開放時に、後方から容易に確認できるバックドア停止表示灯（散光式警光灯と連動・高輝度点滅機能付）を取り付けること。また、バックドア開放時に点灯する昇降用補助ランプを取り付けること。
- (4) 外部よりAC100ボルトの自動充電器付電源入力（携帯電話・室内蛍光灯・生体情報モニター等の使用が可能）コンセントをリアバンパー（右または左）に取り付けること（接続コード10メートル付）。なお、コンセントにコードを差し込んでいる時には、エンジン始動不能とすること。

- (5) 車両後部にアルミ縞板製のリヤステップを取り付け、滑り止め加工を施すこと。また、リヤバンパーにアルミ縞板製の保護板を取り付けること。
- (6) サイドミラーは両側とも電動格納式とし、左サイドミラーに後方確認用の補助ミラーを取り付けること。
- (7) 運転席ドア及び助手席ドアに、アクリル製のサイドバイザーを取り付けること。
- (8) 消防章（直径15センチメートル程度）を車両前面中央部に取り付けること。
- (9) フロントガラス及びフロントドアのガラス以外の窓ガラスは、全面にプライバシーフィルムを貼るとともに、下から3分の2程度の位置まで曇りガラス加工を施し、外部から室内を容易に視認できない構造にすること。
- (10) 右スライドドア内の収納スペースにバール（60センチメートル以上）・レスキューアックス・シートベルトカッター・グラスマスター・ボルトクリッパー・停止表示板を積載すること。
- (11) 左右後輪の前方に、スモールライトと連動し、点灯する路肩灯を取り付けること。
- (12) 右左折及び後退警報器音声アラーム機能を取り付け、運転席付近の操作しやすい位置にメインスイッチを設けること。
- (13) 電子サイレンスピーカー（50ワット×2）をフロントバンパー内に取り付けること。
- (14) バッテリーは本仕様内容に充分耐えられる容量のものとし、点検時にバッテリー本体を容易に確認できる構造にすること。

#### 4 車内（運転席・助手席）の仕様は、次のとおりとする。

- (1) 音声合成装置内臓のサイレンアンプをインストルメントパネル内に取り付け、高性能ノイズキャンセリングマイクを備えること（昭和45年6月10日付、消防防第337号通知の別紙「緊急自動車に備える電子サイレンの概要」に適合するものであること）。
- (2) サイレン切り替えスイッチ（ピーポー⇒ウーウー）及びサイレンアンプに内蔵された音声メッセージ（交差点進入及び救急車通行の警告、協力へのお礼）を発声させるリモートスイッチを、運転席及び助手席から操作しやすい位置に、それぞれ設けること。なお、運転席側に関しては、ステアリング内に集約することが可能であれば、ステアリング内に設けること。
- (3) 運転席付近にフレキシブルマイクを取り付け、ON/OFFの切り替えスイッチを運転席から操作しやすい位置に設けること（これもステアリング内を優先）。
- (4) 電流・電圧計（照明付）をインストルメントパネル内に取り付けること。
- (5) ナビゲーション（バックガイドモニター付）を取り付けること。また、全方位が確認できるモニターを取り付けること。
- (6) ルームミラー付近に、車載用常時録画式ドライブレコーダーを設置すること。（取り付け位置等については別途協議）
- (7) 運転席及び助手席の上部にネットシュルフを取り付け、その間付近にティッシュボックスホルダー1個を取り付けること。
- (8) 助手席から患者室内を確認できるインナーミラーを取り付けること。
- (9) 助手席付近の適切な位置に、メガホンを掛けるためのフック1個を取り付けること。
- (10) 運転席及び助手席シートに透明の防水ビニールシートを張ること。
- (11) 運転席と助手席の間にコンソールボックスを取り付け、タブレット・携帯電話・デジタルペーパー・デジペン・携帯無線が同時に充電できるよう、必要数以上のコンセント設備をコンソールボックス付近に設けること。また、その際の配線は、救急資機材等を取り出すことに影響を与えない方法を選択すること。

#### 5 車内（患者室）の仕様は、次のとおりとする。

- (1) 床面をウォッシュャブルフローアにすること。

- (2) 左スライドドア内のステップをアルミ縞板にするとともに、滑り止め処理を施すこと。  
また、ドア開放時に点灯する昇降用補助ランプをステップ付近に設けること。
- (3) メインストレッチャー及び専用の架台を設け、メインストレッチャーにはサイドアームプレート・傷病者用枕（着脱可能）・マットレス・点滴棒・傷病者固定用ベルトを取り付けること（予備：枕1個、マットレス1個、固定用ベルト2本）。
- (4) ストレッチャー架台には、走行中の上下、左右、前後の振動を緩和できるエア式緩衝装置を設けるとともに、左右にスライドできる構造にすること。  
また、メインストレッチャーが、架台からの落下することを防ぐためのガイド及び落下防止装置を取り付けるとともに、患者の前方への移動を防ぐためのヘッドパッド（液体が浸透しない素材）を取り付けること。
- (5) 患者室天井部に、エンジン始動で連動する換気扇を取り付け、患者室内の適切な位置に「強・弱」の切替えスイッチを設けること。
- (6) 患者室天井部にステンレス製アシストバーを強固に取り付け、2カ所にルーフネットを取り付けること（取付位置は別途協議）。なお、アシストバーの長さは、最大限の長さまで延長すること。
- (7) 患者室に、LED室内灯及び患者灯（調光式）を取り付け、患者室内の適切な位置に調光スイッチを設けること。なお、LED室内灯及び患者灯（調光式）の照度については、メーカー標準装備品の照度とする。
- (8) バックドア内側に角度調整が可能なスポットランプを取り付け、メインスイッチを設けること。
- (9) 運転席の後部に二つ折扉の縦型収納庫を設け、収納庫内部に高さ調整可能な棚板2段を取り付けること。また、扉の内面の4カ所にフックを設け、扉の外面にティッシュボックスホルダー3個を取り付けること（縦型収納庫のサイズ及び取付位置は、別途協議）。  
また、縦型収納庫の後方面の上部に、取り外し可能なホワイトボードを取り付けること。
- (10) 助手席の後部にコーパルスCPR、折り畳み式カラーコーン（2個程度）及び輪止めを収納できる収納庫を設けるとともに、それらを容易に取り出せる構造にすること（収納方法に関しては別途協議）。
- (11) 「黒潮町のゼンリン地図」を収容可能なマップボックスを、助手席の後部もしくは助手席と運転席の間付近に取り付けること。なお、助手席の後部に取り付ける場合、運転席後部の縦型収納庫の扉を開けた際、マップボックスに直接緩衝しないような措置を講ずること。
- (12) 患者室右側ルーフサイド付近の前方に1カ所、左側ルーフサイド付近の前後に2カ所、収納庫を設けること。なお、扉は跳ね上げ式とし、材質は中身が視認可能なアクリル製にすること。
- (13) 患者室右側ルーフサイド付近に、二連式加湿流量計を取り付け、配管処理を施すこと。  
また、流量計本体もしくは流量計付近に、川重型の酸素マニホールド1口を増設すること。
- (14) 二連式加湿流量計付近に酸素マスク専用の収納棚（大型）を取り付けること。
- (15) 患者室右側ルーフサイド付近の後方に、輸液ボトルを吊り下げるためのフックを2個取り付け、それぞれに輸液ボトルが固定できる機能を設けること。
- (16) 患者室右側のスライドドア付近に、減圧弁付酸素ボンベ（アルミ製9.4リットル以上）2本を積載するにあたり、転倒防止装置を設けるとともに、車外から容易にボンベを交換できる構造にすること。
- (17) 患者室の右側面の下方に、バックボード及びスクープストレッチャーを収納できるスペースを設けて固定し、後方から容易に引き出せる構造にすること。
- (18) 患者室右側面の適切な位置に、デジタル電波時計（自動車用の耐震式）・ティッシュボックスホルダー2個・輸液ポンプ用のポール・ME機器コード掛け用のパイプ（アシストバ

一可)を取り付けること。

また、パイプにはコード(5本程度)を容易にまとめて掛けられる機能(マジックテープを巻き付ける等)を設けること(取付位置は別途協議)。

- (19) 患者室右側の適切な位置に、携帯用吸引器(パワーミニックⅡ)・携帯用人工呼吸器(メデュマット・イージー・CPR)・生体情報モニター・半自動式除細動器を配置し、救急車走行中の転倒や脱落に対する措置を講ずること(取り付け位置は別途協議)。
- (20) 患者室右側の前方付近に、小物(ペンライトや体温計等)を収納するための棚(3段)と引出し(2段)を設け、後方に大型の収納庫(スライド式アクリル扉)を設けること(取付位置は別途協議)。
- (21) 車両に積載もしくは搬入する(輸液ポンプ)救急資器材のうち、電源を必要とする資器材が機能を十分に発揮できるよう、必要数以上のコンセント設備を設けること。
- (22) 諸機器については、無線機に対して有効な雑音防止処置を施したものであること。
- (23) 患者室右側の前方に後向き隊員用シートを取り付け、シートは跳ね上げ式とすること。また、可能であれば、跳ね上げシートの上部、A4ホワイトボードとの間へ、吸水性がなく衝撃吸収性の高い素材を取り付け、シートに座った隊員の腰背部への衝撃を緩和する措置を講ずること。  
シートの下側に受水盆を収納できる機能を設けること。
- (24) 患者室左側に横向き2人掛け以上のサイドシート(人数分の2点式シートベルト・跳ね上げ式)を取り付け、下部に収納スペースを設けること。  
また、横向きシートの前方に1人掛け前向きハイバックシート(3点式シートベルト付)を設けること。(横向きシートが2人掛けの場合は、1人掛け前向きシートは背もたれが倒れる構造とすること。)
- (25) 横向きシートの後方付近に、高齢者の乗り降りを補助するためのグリップを取り付け、滑り止め処理を施すこと。
- (26) 患者室の適切な位置に、ダストボックスを取り付けること(取り付け位置は別途協議)。
- (27) 助手席後部の収納庫付近に消火器を配置し、車外から容易に取り出せる構造にするとともに、転倒防止措置を講ずること。

## 6 通信用装備(発注者所有の無線機移設)

- (1) 運転席と助手席の中央付近の適切な位置に、無線電話装置(スピーカー含む)を設置すること。
- (2) 無線用アンテナを車両屋根上に2箇所取り付け、無線用のフレキシブルホースで天井の内張り内を通して無線機まで配管し、点検が容易に行えるような構造にすること。  
また、患者室からも通話ができるように配線し、送話器も別に設けること。患者室に入切スイッチ付スピーカーを取り付けること。
- (3) 車体ボンネット及びフロントドア部分に「アースボンディング」を装備すること。
- (4) 無線機の移設に関しては、無線移設業者及び黒潮消防署の担当者と綿密な打ち合わせを行い、施工すること。

## 7 冷暖房装置

運転席、患者室に高規格救急自動車専用の冷暖房装置を設置すること。また、冷暖房装置の操作は、運転席及び患者室の両方から操作可能にすること。

## 8 塗装及び記入文字

- (1) 車輛塗装は標準仕様のもので、塗装工程は最新のものとし、錆が発生する可能性がある部分には防錆対策を施すこと。
- (2) 車両フロント面の文字

青色反射シールの丸ゴシック体で、左ヘッドライト下に「黒1」、右ヘッドライト下に「高知」と記入すること。

- (3) 車両側面部の文字  
左右のスライドドアに、青色反射シールの丸ゴシック体で上段に「黒潮消防署」、下段に「幡多中央消防組合」と記入すること。また、左右どちらも左から右向きに読めるように表示すること。
- (4) 車両後面の文字  
ナンバープレートの上部に、青色反射シールの丸ゴシック体で「幡多中央消防組合」と記入し、バックドアの右下に青色反射シールの丸ゴシック体で「黒1」と記入すること。
- (5) 車両屋根部の文字  
黒色シールの丸ゴシック体で「くろ1」と対空表示すること。
- (6) 車両全周ライン  
青色反射シールで上から順に「幅2cmのライン」、1cmの間隔を開け「幅7cmのライン」で全周を囲むこと。
- (7) イラスト  
左右側面の後方に、「発注者が指定するイラスト(カラー)」を描写すること。

## 9 その他

- (1) エンジンフードの周りには断熱材を設けること。
- (2) 運転席室及び患者室の各スイッチ類は、可能な限り集中させること。
- (3) 納入者は、別添「黒潮消防署災害対応特殊救急車明細書」(別表)の各資器材を、安全かつ確実に積載及び納入すること。なお、本仕様書及び別添に記載のない艀装や付属品等に関し、追加する必要があるものについては、黒潮消防署担当者と協議すること。また、不明な点についても同様とする。
- (4) 本仕様書に記載がなくとも、メーカーの公表した仕様及び艀装は当然施すものとする。
- (5) 受注者は、車両に積載される医療機器(生体情報モニター・人工呼吸器等)について適切な対応が取れるよう、高知県内で登録された医療用具専門修理業者と連携すること。



車両・機装関係		
摘要	備考	数量
高規格救急自動車	4WD、2400cc以上	1台
LED作業灯取付	大阪サイレンLIA-200(同等品可)	1式
外部入力用マグネット式コンセント取付	接続コード10m付	1式
DC12V電源自動切替改造	TEL+蛍光灯	1式
リヤステップ アルミ縞板製取付	滑り止め加工	1式
リヤバンパー アルミ縞板製取付		1式
助手席補助ミラー取付	ドアミラー上	1式
アクリル製サイドバイザー取付	運転席、助手席	1式
曇りフィルム貼付 後窓	下から3分の2	1式
曇りフィルム貼付 左窓	下から3分の2	1式
白色フィルム貼付	右窓・全面	1式
路肩灯取付(スモールライトと連動)	左右後輪の前方	1式
音声合成装置「バック」取付	メインスイッチ	1式
サイレン音ブッシュスイッチ取付		1式
直進メッセージスイッチ取付		1式
交差点メッセージスイッチ取付		1式
ステアリングスイッチ、フレキシブルマイク取付		1式
電流・電圧計取付		1式
パノラミックビューモニター	寒冷地仕様	1式
デジタルインナーミラー取付		1式
ネットシェルフ取付	運転席及び助手席の上部	1式
ティッシュボックスホルダー取付		1個
C型パネ付フック1個を運転席上に取付		1式
助手席用インナーミラー取付		1個
メガホン掛け用フック取付		1個
マップボックス取付		1式
左ステップ アルミ縞板取付		1式
左ステップ滑り止め加工		1式
ストレッチャー搬入ガイド取付	TC248、TC4080S用	1式
ストレッチャー落下防止改造	TC248、TC4080S用	1式
ルーフアシストグリップ(延長タイプ)取付		1式
ルーフネット取付(2箇所)	ロングタイプ	1式
患者灯調光器取付		1式
LED室内灯調光器	患者室前後独立調光	1式
2縦型収納庫(金属扉)II型取付	運転席後部(扉は化粧板でも可)	1式
棚板2段取付	縦型収納庫内	1式
フック4カ所取付	扉内面	1式
ティッシュボックスホルダー3個取付	扉外面	1式
A4横ホワイトボード搭載(着脱式)	縦型収納庫後方面	1式
収納庫取付	助手席後方	1式
パーティション上部患者室側に汎用プレート取付		1式
ルーフサイド収納庫取付	右前	1式

車両・機装関係		
ルーフサイド収納庫取付	左前	1式
ルーフサイド収納庫取付	左後	1式
アシストグリップ(右前)取付	ルーフサイド収納庫部	1式
アシストグリップ(右後壁)取付		1式
酸素マスク収納トレイ(右後)取付		1式
輸液ビンホルダー取付	右ルーフサイド	1式
STD酸素ボンベ固定装置取付		1式
デジタル電波時計取付	患者室右側	1個
ティッシュ/グローブボックス1個取付	右前壁(前)	1式
ティッシュ/グローブボックスホルダー	マグネット式	1個
汎用メディカルボール取付	右棚上	1式
ウォール型アネロイド血圧計固定装置取付		1式
ME機器コード掛け用パイプ取付	患者室右側	1式
Y245.ワンタッチハンガー(5本セット)		1式
酸素ボンベ収納庫上レール取付		1式
C型バネ付フック5個を右窓上レールに取付		1式
吸引器固定装置取付	パワーミニックII ボンベ庫上	1式
吸引器充電ブラケット	パワーミニックII	1式
吸引カテーテル保持パイプ+C型フック取付		1式
人工呼吸器固定装置取付		1式
ライフスコープ固定装置取付	右棚上 停台座	1式
患者回路(蛇管)等収納庫取付		1式
除細動器、プリンター固定装置取付		1式
3段収納庫・2段引出し取付	ボンベ庫上/前側	1式
大型の収納庫(スライド式アクリル扉)取付	患者室右側後方	1式
STD引出し内に緩衝材ロンリューム取付		1式
AC100V蓋無しコンセント2口取付	縦型収納庫後面	1式
AC100Vコンセント2口取付	右窓下 自動切替対応	1式
AC100V抜け止めコンセント2口取付	P席後部	1式
アシストグリップ取付	バックドア開放部左	1式
アースボンディング取付	ボンネット及びフロントドア	1式

取付品及び付属品		
摘 要	備 考	数 量
赤色警光灯		1 式
LED赤色点滅灯取付 側面Fr左右 1 灯	大阪サイレンLFA-160 ※同等品可	1 式
LED赤色点滅灯取付 側面Rr左右 1 灯	大阪サイレンLFA-160 ※同等品可	1 式
LED赤色点滅灯取付 フロントバンパー 2 灯	大阪サイレンLFA-150 ※同等品可	1 式
電子サイレンスピーカー取付	50w × 2	1 式
TCDサイレンアンプ ``edeck``ハンドマイク付	※同等品可	1 式
メインストレッチャー	エクステンジTC4080S+左右アームレスト+抗菌マット+左右リネージュ	1 式
枕	カマボコ型枕 (固定用ベルト付) 黒 2 個	1 式
#4155 ガートル架キット及びマウントキット		1 式
傷病者用固定ベルト	# 430-1Pレストレイント 金属バックル ブラック	1 式
酸素呼吸器	加温流量計オキシOX-III S (ジュンロン2口+川重1口)	1 式
スクープ及びバックボード固定装置取付		1 式
サブストレッチャー	ファーノ スクープストレッチャー一式	1 式
吸引器	パワーミニック II (充電ブラケット付)	1 式
人工呼吸器	ワインマン メデュマット・イージー・CPR (ライトキャリングセット)	1 式
体温計	非接触体温計、低体温計セット	1 式
消火器		1 式
エアウェイ	パーマン	1 式

軽微な変更として備えることができる取付品及び付属品		
摘要	備考	数量
フロント消防マーク	樹脂製、直径150mm	1式
レスキューツール 5点セット	固定装置込み	1式
停止表示板		1式
ナビゲーション取付	バックガイドモニター付き	1式
車輪止め	ゴム製もしくは樹脂製	1式
心臓マッサージシステム	コーパルスCPR (以下オプション)	1式
	コーパルスCPR アーム	
	コーパルスCPR スタンプショート	
	コーパルスCPR スタンプロング 2個	
	コーパルスCPR バッテリー 2個	
	コーパルスCPR SDカード	
	コーパルスCPR パワーサプライ充電器	
	コーパルスCPR 電源コード	
	コーパルスCPR レックボード	
	コーパルスCPR 固定リング	
	コーパルスCPR クイックロック付固定ストラップ	
	コーパルスCPR バックバック	
コーパルスCPR バックバックストラップ		
再帰性に富んだ反射材の貼付		1式
車体文字入れ		1式
マギール鉗子	大、小セット	1本
ファーノ製救急カバン	トラウマキットIII モデル5136	1個
自動膨張式救命浮環ライフボールS		1式
デュラショック血圧計	DS66 ハンド型 カフ3種付き	1組
レインカバー	ファーノ製	1個
ターポリン担架	アジャストストレッチャー	1個
NARターニケット	NAR3023	1本
手動式吸引器(可搬式)		1台

補助対象外		
摘要	備考	数量
改造申請及び承認図作成		1式
AC100V電源自動切替改造		1式
全自動電子バッテリー管理器取付（ずぼら充電器）	SA-12PX リアバンパー右側	1式
D C/A Cインバーター取付	正弦波300W以上	1式
エンジンスターター・カット改造	警報、インジケーター付き	1式
ETC2.0ユニット取付 ボイスナビ連動タイプ 光機能付		1式
ドライブレコーダー取付	カメラ一体型 ナビ連動DRT-C68A	1式
FSジャパン メガホン		1個
シートビニール張り		1式
フロアマット	運転席+助手席	1式
モデル50 抗菌マットレス	グレー 3インチ #4155 021510001	1個
折り畳み式カラーコーン	反射・点灯機能付き	1式
無線機本体及びモニター移設		1式
無線機、ハンドセット取付金具取付	インパネ中央	1式
運転室内無線モニター用スピーカー（右）取付		1式
傷病者室内無線モニター用スピーカー（左）取付		1式
無線子機用6芯線1本通線+子機用プレート取付	※左～P席後部	1式
LEDステルスライト	ベリカン製 蓄光	1個
LED合図灯	ポータ工業 TRV-2H ※単2乾電池	1個